

文化功労者顕彰記念講演会

第1部

講演会

WEB参加可能

2022/7/
31日

令和3年度文化功労者顕彰を受けて考えたこと

医歯二元論から出発した 我が国の歯科医学の 歴史と将来展望

須田 立雄 先生

12:00～13:15 (受付11:30より)

この度、図らずも、令和3年度の文化功労者顕彰を受けることになりました。文化功労者顕彰など別世界の出来事と思っていたので大変驚きましたが、今回の選定理由が『骨代謝研究の黎明期からCa代謝を調節するビタミンDの研究に取り組み、活性型ビタミンDの発見と構造決定、その合成誘導体を骨粗鬆症の治療薬として創成すると共に、破骨細胞誘導因子ODF/RANKLを発見したこと』というので、これはまさに私の研究人生のすべてと思い、有難くお受けすることにしました。今回の文化功労者顕彰は歯科界では初めてのことで伺いました。歯科界には卓越した研究成果を誇る先輩諸氏が多数おられるのに、正当な評価を得ていないのは誠に残念なことです。そこで、この機会に医歯二元論から出発した我が国の歯科医学の歴史を考察し、将来展望を試みることにしました。併せて、私の骨代謝研究のあらましにも触れたいと思います。同窓生の皆様とこの問題を討論できることを楽しみにしています。

第2部

懇親会 13:30～15:30

開催場所 WEB(Zoom)・会場(ホテルメトロポリタン エドモント「薫風」(飯田橋))

参加費 第1部(講演会): 無料/第2部(懇親会): 1万円

定員 WEB: 100名/会場: 50名(1部、2部ともに)
どなたでも参加できます。
(先着順ですので、早めのお申し込みをお願いいたします。)

お申込方法 以下の内容を記載し、E-mailまたはFAXでお申し込みください。

- ①件名: 文化功労者顕彰記念講演会申込み(講演会のみ/懇親会のみ/講演会・懇親会ともに参加) ②氏名 ③E-mailアドレス ④住所
⑤電話番号・FAX番号 ⑥参加区分(同窓会員(D・学O回)/非会員)
⑦参加方法(WEBで参加/会場で参加)

申込先アドレス: info@ikashika-dent.com

FAX番号: 03-3815-1851

※WEBでの受講方法はお申し込み後、E-mailにてご連絡いたします。

お申込締切 2022年7月19日(火)



須田 立雄 先生(学8)

日本学士院会員、昭和大学名誉教授

略歴

- 昭和31年3月 東京大学教養学部教養学科修了
昭和35年3月 東京医科歯科大学歯学部卒業
昭和39年3月 東京医科歯科大学大学院
歯学研究科博士課程修了
昭和39年3月 歯学博士(東京医科歯科大学)
昭和39年4月 東京医科歯科大学歯学部助手
昭和43年2月 東京医科歯科大学講師
昭和46年5月 東京医科歯科大学助教授
昭和52年8月 昭和大学歯学部教授
(平成12年3月まで)
平成9年4月 昭和大学歯学部長
(同11年3月まで)
平成9年4月 昭和大学理事
(同11年3月まで)
平成12年4月 昭和大学名誉教授
平成13年4月 埼玉医科大学教授
(同18年3月まで)
平成13年4月 埼玉医科大学
ゲノム医学研究センター 副所長
(同18年3月まで)
平成15年3月 パリ大学より名誉博士号を受ける
(フランス)
平成18年4月 埼玉医科大学客員教授
(令和2年3月まで)
平成19年12月 日本学士院会員
令和3年11月 文化功労者顕彰

受賞歴

- 昭和49年5月 日本ビタミン学会 奨励賞
(「活性型ビタミンDに関する研究」に対して)
平成元年3月 日本骨代謝学会 学会賞
平成8年6月 日本ビタミン学会 学会賞
(「ビタミンDの代謝と生理作用に関する研究」に対して)
平成6年9月 Vitamin D Research Award
(Brown 大学、米国)
平成9年9月 W. F. Neuman 賞
(ASBMR 米国骨代謝学会、米国)
平成10年11月 紫綬褒章
平成12年1月 朝日賞
平成12年6月 生涯業績賞
(ビタミンD 国際会議、米国)
平成13年6月 日本学士院賞(「ビタミンDと骨に関する研究」に対して)
平成22年11月 瑞宝重光章(叙勲)
令和3年11月 文化功労者顕彰

文化功労者顕彰記念講演会 申込用紙

申し込みFAX番号 **03-3815-1851**

ご参加の部に○印をお願いします。

() 第1部(講演会)、第2部(懇親会)ともに参加します。

() 第1部(講演会)に参加します。

() WEBで参加 ・ () 会場で参加

() 第2部(懇親会)に参加します。

ご氏名

(D 回、院・賛・非会員)
 学

ご連絡先 〒

電話番号 _____

FAX番号 _____

E-mail _____